

一般社団法人 武雄杵島地区医師会

理事会会報

令和3年7月16日



7月24日開通の有明沿岸道路（芦刈南 IC～福富 IC 間）

(一社) 武雄杵島地区医師会

理事会 会報

§ 令和 3 年度 第 4 回 理事会 §

- 日 時：令和 3 年 7 月 1 6 日 (金) 午後 7 時 0 0 分～
- 場 所：武雄杵島地区医師会 2 階会議室
- 出席者 (理事総数 1 7 名・出席者 1 7 名、欠席者は—で抹消)
(定款第 37 条第 5 項により成立することを確認(過半数の出席で成立))
(代表理事)太田光博
(副 会 長)戸原震一、溝口克弘
(理 事)持田和幸、檜崎史彦、松本洋二、森 徹、谷口 亮、藤瀬剛弘、
草野謙一郎、坂本 章、野口 智、田中雅博、森 倫人、沖田光紀、
重村 剛、有島宏明
(監 事)田中裕幸、中房淳司
(顧 問)古賀義行
- 議 長 太田光博

I. 会長挨拶

皆さん今晚は、梅雨も明けて夏本番の季節となりましたが、ここ数日は雷を伴うような不安定な天気が続いております。また、来週から東京オリンピックが開幕しますが、世間は冷ややかな目でみており盛り上がり欠けるような状況です。そして、新型コロナウイルス感染者も増加傾向となり、東京では再び緊急事態宣言が発出されました。佐賀県の感染者もしばらく落ち着いていましたが、ここ数日増加傾向ですので、まだまだ十分に注意が必要だと感じています。また、武雄市におけるワクチン接種については、これまでの 4 会場を 1 会場に集約した「武雄市ワクチン接種センター」が開設されました。モデルナ社製のワクチンも、接種対象年齢が 12 歳まで引き下げられたということで、今後は小中学生へのワクチン接種も進んでいくと思われま

す。日々の診療も大変ではありますが、引き続きご協力をお願いいたします。

II. 協議事項

1. 南部地区合同理事会について

※鹿島藤津地区医師会と協議のうえ、8 月 24 日 (火) に当医師会にて開催することが決定した。

議題は PCR 検査センター、ワクチン接種、看護学校、衆議院議員選挙とし、出席役員は会長、副会長、総務、学校担当理事となった。

Ⅲ. 各担当理事報告

1. 全理事会報告（太田 光博会長）

・7月9日に開催された第1回佐賀県特定行為研修推進検討会についてです。これは、看護師の技術向上を目的とした特定行為に関する研修の検討会になります。佐賀県内の指定研修機関は、佐賀県医療センター好生館、佐賀大学医学部附属病院、肥前精神医療センター、山元記念病院、嬉野医療センター、織田病院が対象となっています。これまで研修を受けた方は47名ですが、ほとんどが病院看護師の方ということです。最近では、訪問看護師の方からの申込みもあるようですが、ぜひ診療所からも参加をしていただきたいという話でした。

・7月10日に開催された第52回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会（WEB開催）についてです。当医師会も「検査・検診部門」「高齢社会事業部門」へ参加をしましたが、今年度はほとんどがコロナによる影響・対策等に関する内容でした。

・ワクチンの供給についてです。8月までは佐賀県の希望量が供給されるようですが、9月以降は厳しくなるということです。

・佐賀県産婦人科医会からの妊婦に対するワクチン接種についてです。ワクチン接種を行うには、産科主治医に接種の適否を相談するよう周知されています。接種に係る問診の際には、妊婦に対し産科主治医の許可の有無を確認するようにお願いいたします。許可がない場合は、その会場で連絡をとり、許可を得るように通達されております。

・佐賀県医師会地域外来検査センターについてです。6月は開設日が22日間で受診者73名のうち陽性者1名で陽性率は1.37%となっています。7月は1日から14日までで受診者18名のうち陽性者0名となっています。なお、現在の佐賀県における変異株L452Rは、2例ということでした。

・第49回衆議院議員総選挙における佐賀県第一区及び第二区候補者についてです。第一区は岩田和親候補、第二区は古川康候補を推薦するようになっております。

2. 郡市医師会立看護学校運営協議会報告（溝口 克弘副会長）

6月24日（木）に令和3年度郡市医師会立看護学校運営協議会がオンラインで開催されましたのでご報告いたします。まず、全国の医師会立看護学校の動向についてです。学校の推移は、平成27年度と比較すると総計32校の減少となっております。特に、准看護師課程においては23校が減少しており、大幅に学校数が減少しております。

つぎに、県内における郡市医師会立看護学校の現状についてです。新型コロナウイルス感染症の影響のためか看護系の進路を希望する学生が増加し、今年度は准看護科において応募者が定員より多い学校が増加しております。看護科においては、応募者が定員より若干少ない学校が多い傾向でした。当校においては、准看護科の定員35名のところ応募者数61名で37名の入学がっております。看護科は定員40名のところ応募者数41名で40名の入学がっており、なんとか定員をクリア出来ております。今年度の募集に際しては、高校訪問を行いましたのでその効果がでることを期待しております。

そして、佐賀県における看護学校支援の取り組みについてです。ICT等の整備事業や看護学校における手回し式蛇口等を自動水栓やレバー式水栓に交換し、感染防止を高める事業が計画されています。

准看護師に対する意識調査についてです。准看護師になる前の状況については、高校

既卒・短大卒・大卒などの社会人が半数近くを占めており、准看護科は社会人の学び直しの教育機関としての役割を担っております。また、准看護師の将来を目指す考え方としては、正看護師取得を目指す考えや医療と介護を繋ぐ職種として、在宅医療やケアマネジャーとしての活動など新たな活躍の場を目指す考えもありました。

郡市医師会立看護学校の課題についてです。やはり、学生の退学が大きな問題となっております。退学理由としては、看護科では、精神的な健康問題や成績不振によるものが多く、准看護科では、進路変更によるものが多いという結果が出ております。当校も同じ傾向であり、両学科とも経済的理由による退学はなく上記の退学理由に関しては、個別に面談等の支援を行っていくつもりです。

最後に、医師会立看護学校の卒業生は卒業後も佐賀県内に残る学生が多いため、佐賀県内の新卒者の 3 分の 2 を支えています。これは、佐賀県内の地域医療に医師会立看護学校の卒業生が貢献していることを示していると思います。

3. 佐賀県医師会産業医部会報告（松本 洋二理事）

令和 3 年 7 月 8 日（木）に佐賀県医師会産業医部会が開催されました。

第 42 回産業保健活動推進全国会議についてです。新型コロナウイルス対策を中心にコロナ禍における産業医活動の報告が行われました。事業場におけるコロナ対策は、個々の事業場に合った対策が不可欠であると言われております。基本的な対策としては「マスクの着用・正しい手指消毒・換気・身体的距離の確保」などを確認し、実施可能な対策を重ねていくことが重要ということです。また、正確な情報を事業場内で共有するため、トップダウン形式や窓口の統一といった工夫が考えられるとのことでした。

「企業等による新型コロナワクチンの職域接種」についてです。職域接種の動向を把握すべく、認定産業医への相談の実態についてアンケート調査が行われております。結果は、28/117 社の 24% で職域接種の相談があったということです。実施形態としては、企業内診療所、外部の医療機関が出張して実施、委託先の医療機関で実施などでした。産業医の職域接種の対応は、接種医として協力、看護師・事務員の派遣、医療機関で職域接種の受け入れ、自治体の集団接種で対応などがあげられています。今後の課題としては、自治体のワクチン接種が手一杯であること、看護師・事務員の余裕がない等が言われております。

令和 3 年産業保健事業計画についてです。今年度は産業保健対策委員会 1 回、佐賀県医師会産業医研修会 10 回予定されています。

最後に、全国医師会産業医部会連絡協議会、佐賀県医師会産業医部会を設置し、郡市医師会には部会を設置せず、依頼があった場合の事業所への認定産業医紹介・事業所斡旋（事業所と産業医のマッチング）や契約締結の支援を郡市医師会にご協力をいただきましたとのことでした。

IV. 報告事項

1. 会員の退会について

・令和 3 年 7 月 31 日付 自宅会員 吉村 隆宏先生

2. 「糖尿病に関する市民公開講座」について
※今年度の開催は CATV、オンライン等による配信を検討していますが、
佐賀大学医学部附属病院の高橋宏和先生にご講演いただくことになりました。

3. 第 63 回 ドクターヘリ症例検討会の開催について
日時：令和 3 年 8 月 23 日（月）14：00～15：00
開催方式：Web
出席者：太田光博先生

4. 「令和 3 年度在宅医療トレーニングセンター研修会 Web セミナー多職種による
医療介護連携の重要性について」の開催について
日時：令和 3 年 7 月 30 日（金）19：00～20：30
開催方式：Web セミナー
参加申込フォーム URL：<https://forms.office.com/r/9PpzKGEYPD>

5. 医界佐賀 8 月号の表紙写真について
※8 月号担当は当医師会であり、武雄市若木町の「永野の風穴」を
掲載いたします。（写真は武雄市観光協会よりいただいております）

6. 重度心身障害者医療費助成の対象拡充について
※これまでの対象者から、新たに「精神障害者保健福祉手帳 1 級保持者」が
追加されました。

7. 南部地区 PCR 検査センターの受診状況について
令和 2 年 12 月 1 日（火）～令和 3 年 7 月 16 日（金）
・受診者数：260 名 ・陽性者：7 名（陽性率 2.7%）

8. 新型コロナワクチン予約・接種電話通訳サービスについて
※外国人住民へ対応可能な通訳サービス（無料）がありますのでぜひご活用
下さい。また、ワクチン予約のみならず、一般診療に利用することも可能
です。サービス利用には、事前登録が必要となりますので詳細については
「佐賀県国際交流協会（TEL：0952-25-7921）」までご連絡下さい。

9. 令和3年8月行事予定

- 1日(日) 中四九地区医師会看護学校協議会 8:30～ 武雄看護学校
5日(木) 木曜会 13:00～ 2階会議室およびWEB
20日(金) 理事会 19:00～ 2階会議室
24日(火) 南部地区合同理事会 19:00～ 2階会議室
27日(金) 佐賀南部地区 Cardiovascular Seminar 2021

19:00～WEB開催

特別講演1:「当院における循環器疾患治療」

演者: 独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター 循環器内科
田栗 明奈先生

特別講演2:「心房細動治療の現状と今後の展望」

演者: 佐賀大学医学部附属病院 循環器内科
特任助教 大坪 豊和先生

※8月の「労務管理相談日」は10日(火)と24日(火)です。

働き方改革に関することなど社会保険労務士による相談が無料で受けられますのでぜひご利用下さい。

※理事会報は医師会ホームページからもご覧いただけます。

会員専用ページへのログインが必要です。

ログインID: tkma パスワード: 250629

【 広報担当理事 谷 口 亮】

【 〃 田 中 雅 博】

令和3年7月26日